

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	45	[平成18年5月8日提出]			
基本方針	人材の育成	担当課名	総務課		
重点項目	人材の育成の推進				
取組項目	職員研修の充実・強化				
経過・現状 (H17.4.1現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・H16.11策定の「新上五島町人材育成基本方針」に沿って研修を実施。 ・長崎県新市町人材育成支援交付金をH17から3年間活用する。 ・職場外研修のほか、外部団体への派遣を行っている。 				
行動概要	目標	職員の可能性・能力を引き出し、組織の総合力を高める。 (目標年次) 平成21年度			
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地方分権型社会に対処していく基礎的能力が高まる。 ・高齢化・過疎化の地域社会に貢献できる人材の確保がなされる。 ・住民ニーズの多様化・高度化への対応能力が形成される。 			
	必要性・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・職場外研修は、従前のスタイルを踏襲している。 ・特別旅費の財源である県補助金が終了した後の方針が未定である。 ・行革委員会で提案があった「民間研修」についての指針を立てていない。 			
	対象	全職員			
	手段	年度	実施内容・予定時期	効果額合計(0千円)	
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県市町村職員研修協議会主催研修 35名 ・長崎県新市町職員OA研修 23名 ・長崎県建設技術センター主催研修 3名 ・長崎県市町村課実務研修 2名 ・長崎県大阪事務所実務研修 1名 ・長崎県上五島土木事務所実務研修 1名 ・消防関係研修 7名 ・その他の機関実施の研修 48名 <li style="text-align: right;">計 120名 	目標数値	職場外研修 100名 実務研修 4名
				効果	歳入(千円) 歳出(千円)
		18年度	・前年に引き続き、職場外研修、派遣研修を実施する。	目標数値	職場外研修 100名 実務研修 5名
				効果	歳入(千円) 歳出(千円)
		19年度	・前年に引き続き、職場外研修、派遣研修を実施する。	目標数値	職場外研修 100名 実務研修 5名
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	20年度	・県補助金が無くなり、一般財源での対応となるため、規模縮小となる。	目標数値	職場外研修 40名 実務研修 2名	
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	21年度	・前年に引き続き、縮小型の研修計画を実施する。	目標数値	職場外研修 40名 実務研修 2名	
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
関係例規等	名称		改正時期		